

1992年(平成4年)9月16日(水曜日)

レイシスソフト

交信記録管理ソフト

アマチュア無線用開発

ソフトウェア開発のレイシス
 ソフトウェアサービス(本社
 大阪市西区、資本金千五百万円、
 社長小野逸三氏、☎06・53
 2・9357)はアマチュア無
 線の交信記録がコンピュータ
 で管理できるソフト、「ワール
 ドログ」(商品名)を開発、販
 売を始めた。交信先のエリアが

一目でわかる地図と、アワード
 (アマチュア無線の表彰)制度
 のための交信達成一覧を表示で
 きるのが特徴。全国でアマチュ
 ア無線を開局する約八十万人を
 対象に売り込む。

交信先の名前、月日、周波数
 などを登録する際、コールサイ
 ンの重複をふせぎ、都道府県、
 郡、市を入力するとJCC/G
 ナンバー(都市・郡番号)が自
 動的に表示されるようにした。
 マウスやカーソルキーだけを使
 う簡単な操作で、データは三万
 二千件まで入力が可能。
 入力画面の一覧とQSLカー
 ド(相互の交信を証明するため
 に発行する書類)への印刷がで

きる。

地図は世界が六エリア、日本
 が十エリアに分かれ、各エリア
 の詳細地図で交信した国、県が
 色で識別できる。アワード取得
 ために同地域内での交信を防ぐ
 ことが狙い。

また、JARL(日本アマチ
 ュア無線連盟)が発行するアワ
 ードの処理が可能。WJAJA(四
 十七都道府県のアマチュア局と
 の交信)など十六種類のアワー
 ドで現在、どの程度達成できて
 いるか一覧で表示される。アワ
 ード申請のためのQSLカード
 のリストへの印刷もできる。

価格は一万九千八百円。NE
 CのPC9801シリーズ、互
 換機能に対応する。年間で最低
 五百本の売り上げを見込んでい
 る。